花葉会総会

平成30年度一般社団法人花葉会の総会は台風19号による影響で開催しないこととなりましたので、事業報告、会計報告のみ掲載いたします。

（１）平成30年度事業報告

（平成30年9月1日～令和元年8月31日）

①平成30年９月22日～30日　海外園芸事情調査　デカン高原（インド）

②平成30年10月13日　総会

③平成31年１月29日「花葉」第37号発行

④令和元年６月28日　2019年花葉サマーセミナー

⑤令和元年６月30日～７月７日　海外園芸事情調査　バイカル湖（ロシア）

⑥花産業必修1000属検定（計12回実施）
合格者　旧Ａ級：１名、旧Ｂ級：１名、旧Ｃ級：９名、新Ｃ級：２名

⑦運営幹部会開催は、平成30年10月13日、12月22日、平成31年３月９日、４月６日、令和元年６月８日、９月21日の６回。

（２）平成30年度会計報告

①一般会計報告

収入の部

（令和元年８月31日現在）

前年度繰越金	2,311,504
会報広告料（37号）	895,000
寄付金	232,740
総会余剰金	60,000
1000属検定料	30,000
総会往復はがき受取人払い用事務室預け	20,000
サマーセミナー余剰金	90,695
クリアファイル売上金	77,789
「青い花への追憶」売上金	9,000
預金利息	15
合　計	3,726,743円

支出の部

印刷費	39,474
会報関係	887,995
通信費	39,780
運送費	23,053
総会費（記念品代等）	407,525
会議費	75,372
事務費	122,398
賃金	360,495
慶弔費	81,990
税金	70,000
日本花普及センター賛助金	30,432
登記費用(役員変更その他)	43,330
クリアファイル製作費	213,576
前払い(総会)	20,000
合　計	2,415,420円
差引残高	1,311,323円

②2019花葉サマーセミナー会計報告

令和元年６月28日

・セミナー講演者：渡辺均氏、早坂幸一郎氏、岩崎寛氏、梅澤伸也氏、大林修一氏

参加者数 セミナーおよび懇親会 67名

収入	665,000円

（内訳）

参加費 10,000円 × 66人	660,000
参加費（途中参加） 5,000円 × １人	5,000
合　計	665,000円
支出	574,305円

（内訳）

会場費	351,050
印刷費	1,994
講師謝礼	100,000
講師旅費	20,000
講師昼食代	12,800
通信費	74,932
事務費	13,529
合　計	574,305円
差引残高	90,695円

＊平成30年度一般会計へ余剰金として繰入

③基金報告

（令和元年８月31日現在）

合計金額	6,186,505

（内訳）

前年度残高	6,186,777
事務費	▲324
利息	52
合　計	6,186,505円

（３）令和元年度事業計画（案）

（令和元年9月1日～令和2年8月31日）

①運営幹部会（年６回開催予定）

②「花葉」39号発行

③花産業必修1000属検定

④花葉サマーセミナー2020
令和２年６月２６日(金)予定

⑤アーバンガーデニングの改訂

⑥海外園芸事情調査

⑦総会、花葉会賞の贈呈

⑧その他

（４）令和元年度一般会計予算（案）

収入の部

前年度繰越金	1,311,323
基金より繰入	3,000,000
会報広告料（38号）	895,000
寄付金収入	100,000
合　計	5,306,323円

支出の部

印刷費	50,000
会報関係	880,000
通信費	40,000
運送費	30,000
総会費（記念品代等）	300,000
会議費	100,000
事務費	120,000
人件費	650,000
慶弔費	100,000
税金	70,000
ｱｰﾊﾞﾝｶﾞｰﾃﾞﾆﾝｸﾞ制作費	2,500,000
予備費	466,323
合　計	5,306,323円

（５）役員の一部改選について

幹部退任　鈴木 邦彦氏

新幹部　　佐々木　秀典氏
（日本ガーデンデザイン専門学校）
松原　紀嘉氏
（松原園芸）

（文責：編集部）

台風による被害のお見舞い

令和元年９月と１０月に日本列島を襲ったこの大型台風によって、全国各地で記録的な暴風雨と洪水に見舞われ、多くの被害を受けました。被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。また、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

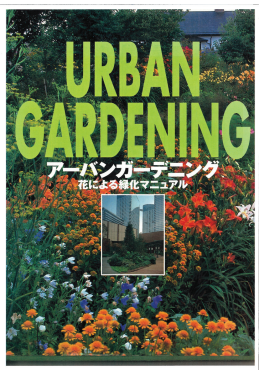
花葉会から新しい「花と緑の緑化マニュアル（仮題）」を出版することが決定しました

「花と緑の緑化マニュアル」をキーワードに花葉会では、これまでにフラワーランドスケ―ピング（1992年）、アーバンガーデニング（2002年）の二冊を出版して参りました。このような本の必要性を感じながらもアーバンガーデニングを出版してから17年が経過し、時代とともに新たな植物素材や緑化のニーズに関しても多様化して参りました。

そこで、2020年に東京でオリンピック・パラリンピックが開催されることもあり、その花と緑の植栽記録を残すという意味も含めて、2021年10月を目標に新しい「花と緑の緑化マニュアル（仮題）」を出版することになりました。植物素材の選定、植物画像の収集、植栽事例画像の収集、植栽データの編集などを開始致しました。
会員の皆様におかれましても、お手元にそのような画像をお持ちの方がいらっしゃいましたら事務局までご一報下さい。



フラワーランドスケ―ピング



アーバンガーデニング

花葉会クリアファイル　販売中

一般社団法人花葉会では、クリアファイルを販売しております。
花のデザイン画（バイモ、アジサイ、クズ）と花葉会のロゴをプリントし、シンプルに仕上げました。是非ご活用ください。

種類およびデザイン

（表面）　　（裏面共通）

①バイモ　②アジサイ　③クズ



サイズ：Ａ４サイズ のみ
販売価格：　３枚セット 300円（税込）
販売方法：下記の方法で販売いたします。
（１）総会、セミナー、見学会等のイベント
（２）お電話、ＦＡＸもしくは花葉会ホームページの申込みフォームからお申込み下さい

〒 277-0882　柏市柏の葉6-2-1　千葉大学環境健康フィールド科学センター内　一般社団法人花葉会事務局
TEL/FAX:04-7137-8106　E-MAIL:kayokai@kayokai.net　ホームページ：http://kayokai.net/

花産業必修1000属検定の公開試験を実施することになりました



会　　場 / 千葉大学 環境健康フィールド科学センター シーズホール
〒277-0882　千葉県柏市柏の葉6-2-1
開催日時 / 令和２年 １月３１日（金），２月２８日（金），３月２７日（金）
１５時～１７時
主　　催 /（一社）花葉会

花卉産業には「非常に多くの種類の植物を扱う」という特徴があります。需要者に満足してもらうためには、多くの種類の花を提供しなければなりません。そのためにできるだけ多くの「花の名前」を覚える必要があります。「花の名前」の壁を乗り越えてしまえば、花卉産業のプロとして道を歩んでいる自分に気付くことでしょう。花産業必修1000属検定は、どの花の名前から順番に覚えていけば良いかというガイドラインを提供するものです。

ライセンスはC級（300属）・B級（300属）・A級（400属）が存在し、初めての方はＣ級から受験して頂きます。

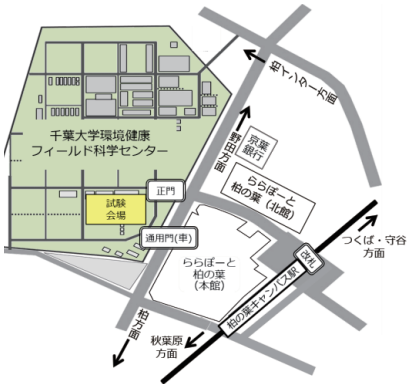
花産業必修1000属検定のご案内

〇試験実施日　令和2年 1月31日（金）／ 2月 28日（金）／ 3月27日（金）
試験時間 ／ 15：00 ～ 17：00

〇初回検定料　3,000円
各級(C級～A級)を最初に受験する時に検定料を納めて頂ければ、
同じ級を何度受験しても検定料の追加負担はありません。

〇受験資格　資格は問いません。
初めての方はC級から受験して下さい。

〇試験会場　〒277-0882　千葉県柏市柏の葉6-2-1
千葉大学環境健康フィールド科学センター
シーズホール
（右図をご参照ください）



〇出題数　C級200問 ／ B級300問 ／ A級300問

〇出題形式　花産業を目指す方々のために、その時代に応じて、学ぶべき植物属の軽重を整理した花産業必修1000属リストより出題します。
リストは花葉会ホームページの「花産業必修1000属検定」に掲載している「各級リスト」から入手可能です。
試験時間は2時間です。
①属（ラテン語）の科名（日本語）を問う(C級：80点)。
②種（日本語）の属名（ラテン語・日本語）を問う(C級：20点)。
③属（ラテン語）の属名（日本語）あるいは所属する代表種の和名を問う(C級：20点)。
④一つの科に所属する属（ラテン語・日本語）を問う(C級：20点)。
⑤実物あるいは写真の科名（日本語）と属名（ラテン語・日本語）を問う(C級：60点)。

〇判定　B級・C級は90%以上、A級は80 %以上の正解で合格とします（C級：180点以上）。
なお、日本滞在期間が３年未満の方は、各級とも70 %以上の正解で合格とします。

〇認定発表　合格者へ認定証を発送します。
（本人の希望を確認の上、B級・A級合格者は花葉会ホームページに氏名を掲載します）

〇URL　詳細は http://www.kayokai.net/outline.html をご参照下さい。

〇申込方法　各試験開催日の１週間前までに以下の方法によりお申込みください。
①HPの申込みフォーム
http://www.kayokai.net/examinee.html
②e-mail またはお電話
（受験日、受験級、お名前・所属（会社名又は団体名）、電話番号、
ご住所（認定証送付先）をお伝えください）